







H27-B-2 深度35.68~35.73m X,Z方向の記載 (No.60) を修正

従前

見直し後

第833回審査会合

机上配布資料 1

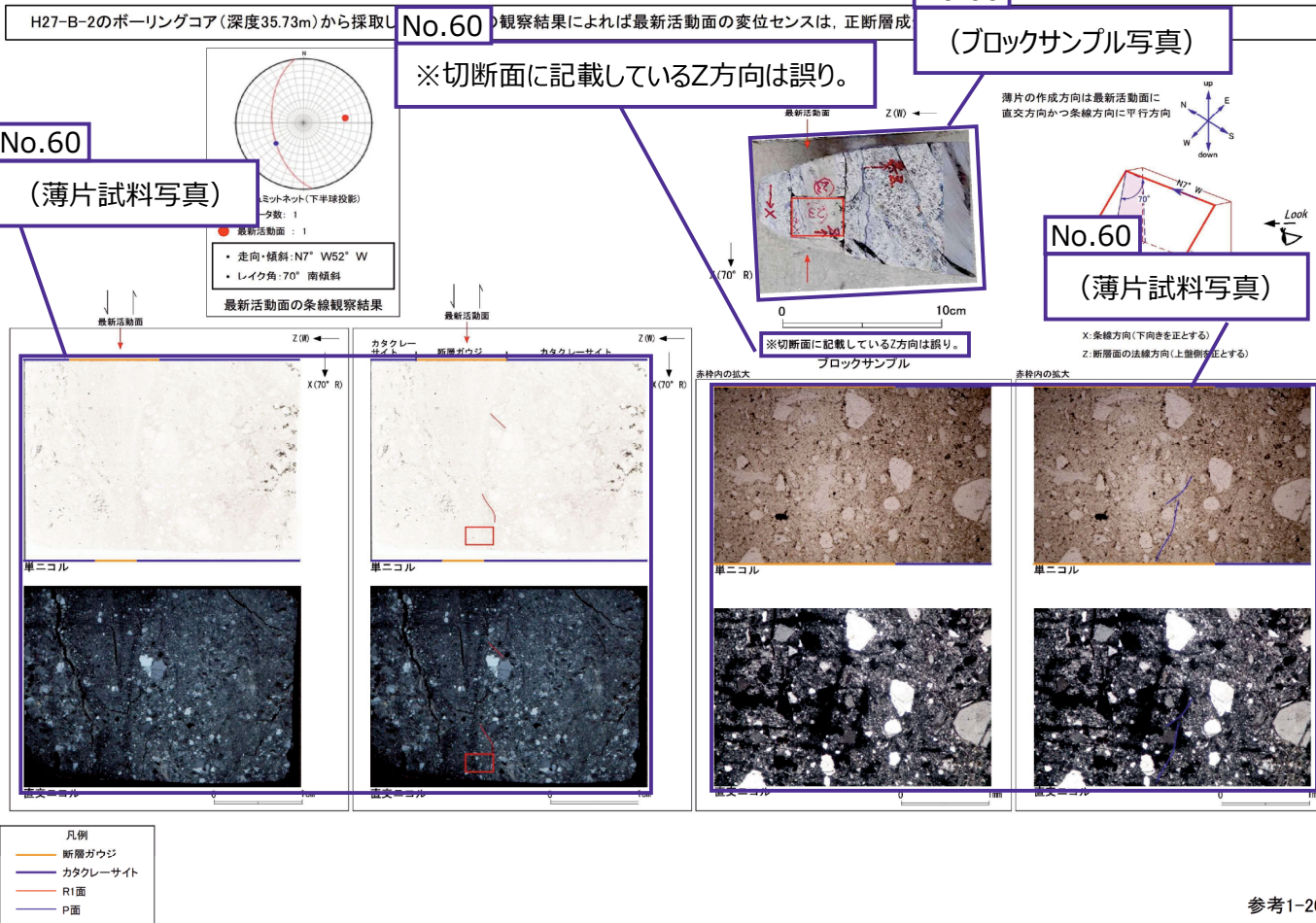
敦賀発電所 2号炉 敷地の地形、地質・地質構造について

参考資料 1 薄片観察結果

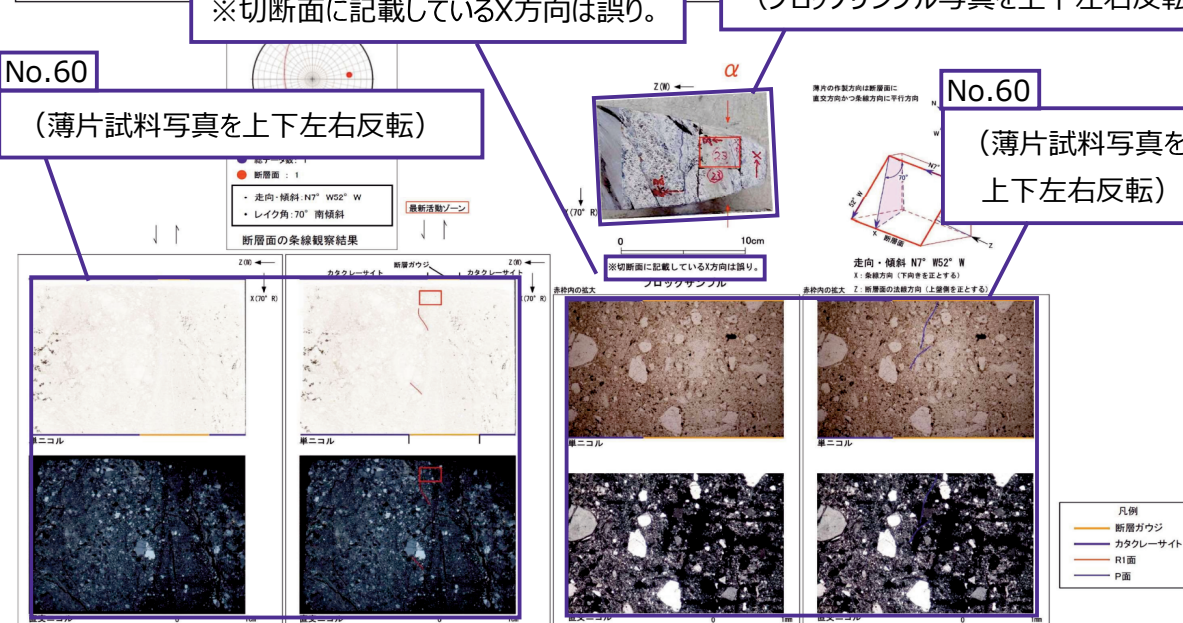
参考1-204頁

第833回審査会合 机上配布資料1に追記(青太枠)

非モデル化破碎帯 薄片試料観察(H27-B-2 深度35.73m)



・H27-B-2のボーリングコアから採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動ゾーンの変位センスは、正断層成分が卓越する。  
 ・最新活動ゾーンには、断層ガウジとカタクレーサイトの特徴が認められるが、カタクレーサイトの特徴は、カタクレーサイトが断層ガウジに取り込まれたものと考えられることから断層ガウジと判断した。  
 > (断層ガウジ) 基質は粘土鉱物を主体とする。  
 > (断層ガウジ) 粘土状部の分布は帯状で直線的である。  
 > 岩片は少ない。  
 > (断層ガウジ) 丸みを帯びた岩片が多い。  
 > (カタクレーサイト) 岩片が多い。



第7.4.4.283図(3) 破碎部性状 H27-B-2 深度35.68~35.73m (変位センス, 薄片観察による断層岩区分(1/3))